

風の子便り



【保育理念】

心豊かな子どもを育てる

2025年12月号

社会福祉法人のゆり会

たかさご保育園

<http://www.takasago-hoikuen.com>



師走の足音が近づき、街にはクリスマスの歌や装飾があふれ、大人も子どもも心弾む季節を迎えております。
保育園では、年長組・年中組が「クリスマス祝う会」の開催に向けて日々練習を重ねています。年長組は一人ひとりが役を担い演じる聖劇、年中組は心を合わせて歌う聖歌隊。そして保護者への招待状は、子どもたちの手作りです。舞台上キラキラと輝く子どもたちの姿に、イエス様もきっと喜んでくださることでしょう。園全体でイエス様のお誕生をお祝いしてまいります。

なお、当日は発表クラスの保護者のみをお招きする会となりますため、その他の保護者の方は会場での観覧はできません。後日、動画を配信いたしますので、ご家庭でご視聴ください。

さて、今年も残りわずかとなりました。この一年、保護者の皆様には多くのご協力をいただき、心より感謝申し上げます。新しい年もどうぞよろしくお願いいたします。皆様にとって良いお年となりますようお祈り申し上げます。

【たかさごの教育：学びの芽 音 ひつじ組（4才児）】

ひつじ組の子どもたちは、音への探究を深める中で、金だらいの真ん中を叩くと“大きく低く響く音”端を叩くと“小さく高い音”がすることに気づきました。この発見をきっかけに、音の高低への関心が高まりました。

そこで子どもたちは鉄琴の仕組みに注目し、さまざまな大きさの木片を鉄琴の枠や鍵盤のように並べて音を鳴らしてみましたが、思ったような音は出ませんでした。「きんぞくじゃないからかもしれない」と素材の違いに気づいた子どもたちは、今度は大きさの異なる金属のネジやアルミの筒を使って挑戦しました。しかし、少し音は鳴るものの響きが弱く、思い描いていた音にはなりません。子どもたちはその理由を考え、悩みながらも試行錯誤を続けていました。

そんな中、園でマリンバ演奏会が開かれることになり、「そうだ！マリンバをよくみてみようよ」とAくんが提案。演奏中、Bくんは「けんぱんをつないでいる いとが まほうなのかもしれない」、Cちゃんは「マリンバのきのしたにつつがあるからなのかもしれない」と、それぞれの気づきを共有しました。

演奏会終了後には、演奏者に自分たちの楽器がうまく鳴らない理由を尋ね、並べ方や接地面の幅などについてアドバイスをもらい、さっそくその助言をもとに工夫してみると、部屋中に響く音が鳴り、「おとがなった！」と子どもたちは大喜びでした。

このように、子どもたちは身の回りの事象に対して、これまで以上に関心を寄せるようになり、“名前や使い方”といった表面的な疑問だけでなく、「どうなっているのか？」「どうしたらできるのか？」といった仕組みや原理への関心を深めています。目に見える理解だけでなく、目に見えない世界や本質へのまなざしが育ちつつあります。

また、“～だから〇〇なのかな”と、複数の事象を結びつけて考える姿も見られ、経験に基づくだけでなく、偶然の出来事からも“正しい・正しくない”ではなく、“自分なりに関係や理由を考える”ことができるようになってきました。

私たち保育者は、子どもたちの“自分なりの考え”に耳を傾け、発見に共感しながら、自ら考え、工夫し、試そうとする姿を励まし、“知りたい力、わかりたい力”が子ども自身の自信へとつながっていくよう、一人ひとりの探究心を大切に育んでいきます。

【11月生まれのおともだち、おたんじょうびおめでとう！】

園内の全体掲示板でご紹介しています。うさぎ、りす、ひつじ、ぞう組の誕生会をご家族も見学できます。



2025年12月		
1	月	ちゅっちゅこっこ（ひよこ、ばんび、うさぎ） なかよし広場
2	火	クリスマス会リハーサル（ひつじ、ぞう） 集合写真（ひつじ、ぞう）
3	水	誕生会（ひよこ、ばんび、うさぎ）
4	木	
5	金	
6	土	クリスマス祝う会（ひつじ、ぞう）
7	日	
8	月	ちゅっちゅこっこ（りす、ひつじ、ぞう） なかよし広場 びかびかでー
9	火	0才児健診 視力検査（ひつじ）
10	水	食事会（ひつじ、ぞう） 誕生会（りす、ひつじ、ぞう）
11	木	
12	金	図書館
13	土	
14	日	
15	月	ちゅっちゅこっこ（ひよこ、ばんび、うさぎ） 171災害伝言ダイヤル
16	火	
17	水	クリスマス会食会（りす、ひつじ、ぞう）
18	木	
19	金	
20	土	★冬のお話し会
21	日	
22	月	ちゅっちゅこっこ（りす、ひつじ、ぞう）
23	火	
24	水	クリスマスお楽しみ会 クッキング（ぞう）
25	木	クリスマスキャロル（ひつじ）
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	休園
30	火	休園
31	水	休園

★印の日は、どなたでもご自由に参加いただけます